

か：かしこい子
 め：めあてをもってがんばる子
 や：やさしい子
 ま：まごころを貫き通す子

「丑年」 一步一步着実に物事を進める年に

校長 中村 義浩

新しい年になりました。この学校便りがお手元に届く頃には、新年気分も完全に抜け、子供たちは勉強や運動に、保護者や地域の皆様は仕事や家事に、全力で向き合われておられることと思います。遅ればせながらではありますが、今年も、亀山小学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



今年「丑年」です。牛は、農耕作業や物資運搬の労働力として、古くから人間の生活に欠かせない身近な動物でした。勤勉によく働く姿から「誠実さ」を象徴し、菅原道真が祀られている太宰府天満宮に牛の像があるのも、黙々と働く牛の姿が、こつこつと勤勉に励んだ道真の教えにも通ずるものがあり、牛を神の使いとして祀っているそうです。また「紐（ひも）」という漢字に「丑」が使われているように「丑」には「結ぶ」「つかむ」などの意味も込められているそうです。

十二支の動物の中で最も歩みの遅い牛ですが、先を急がず、一步一步着実に物事を進める姿からは、コロナ禍で先の見通せない状態の続く現状にあって、足元を見つめ、今やるべきことにあせらず誠実に向き合うことの大切さを教えてくれるように感じます。

「丑年」のスタートとなる3学期は、4月からの新しいステップに向けて「希望」や「夢」に胸ふくらませる学期です。

「新たな始まりに向けて自分の力量をしっかりこつこつ高める学期」と言えると思います。



3学期の授業日数は（卒業式の関係で）54日か55日になる予定です。学校では、新型コロナウイルス感染症による臨時休業がないよう感染症対策をしっかりとしてまいります。

そして、卒業式と修了式の日、全ての子供たちに「この一年間、学年の力はしっかり身に付けることができた」と実感させることができるように、更に一人一人がきらりと輝く学期になるように、一日一日を大切に教育活動を全職員一体となって展開してまいりたいと思っております。

お茶とのふれあい事業 12月4日

日本茶インストラクター協会の山崎大作さんをはじめ4人の指導者をお招きし、5年生が日本茶の効用と急須を使った正しいお茶の入れ方を学習しました。子供のうちから日本茶に慣れ親しんでもらうための啓発活動です。子供たちは、身近なお茶も、入れ方の違いによって味が異なることを体感していました。お茶の生産協会から全校に児童には「さつませんだい茶」を、5年生は急須もいただきました。



スマホ・ケータイ安全教室 12月4日

人権教育の学習として、6年生を対象に、携帯電話会社の方と人権擁護委員の方を講師にお招きして、スマホや携帯電話に関連した危険やトラブルを防ぐための知識や心構えを学びました。SNS上では簡単にできる情報発信ですが、他者の人権を傷つけないことと、自分自身を守るためにはどのようにスマホや携帯電話を使ったらよいかを学びました。家庭でも、改めて使い方のルールを再確認できたらよいですね。



もちつき体験 12月6日

亀山地区コミュニティによる収穫祭があり、1年生とそのきょうだいが参加しました。1年生にとってはずいぶん重い杵を掲げ、コミセンの方の力をお借りしての餅つきでした。初めて杵と臼を使った餅つきを体験する子供も多く、正月を前にしてよい経験になったことと思います。コロナ禍の今年は、様々なイベントが中止になる中、貴重な体験の機会を作っていただいた亀山コミセンの皆様へ感謝いたします。餅とおかしのプレゼントに子供たちは大喜びでした。



にこかめクリスマス会 12月12日

読み聞かせグループ「にこかめ」の皆さんによるクリスマス会がありました。参加した80人ほどの子供たちは、絵本の読み聞かせ、〇×ゲーム、ビンゴゲーム、プレゼント交換などを楽しみました。にこかめ特製のしおり作りでは、自分だけのオリジナルしおりを作って喜んでいました。読書には、読解力、想像力、表現力などを育むのに大きな効果があります。言葉を知って語彙力も豊かになります。本を読む楽しさを味わうためには、読み聞かせは大変有効です。新型コロナウイルス感染症が心配される昨今、休日は不要不急の外出は控え、親子で読書はいかがでしょう。



校内持久走大会 12月12日

例年の持久走大会のコースであった河川敷が工事のために使えませんでした。新田神社さんのご理解と参道の管理をしておられる中越パルプさんのご協力（草払い）で、新田神社参道を使った持久走大会を実施することができました。スタート地点から神亀山に向かって走る参道のコースは、神亀山に校名をいただく亀山小の持久走大会にふさわしい、安全でよいコースだったと思います。



各学年、男女別の1位の児童とタイムを紹介します。

	距離	男子(タイム)	女子(タイム)
1年	800m	林 瑛太 (3分24秒)	知野見結音(3分40秒)
2年	1000m	山口陽太郎(4分08秒)	大迫 美愛(4分26秒)
3年	1200m	里光 心絆(3分57秒)	知野見莉心(3分59秒)
4年	1400m	杉元 悠飛(5分37秒)	原口 滯 (5分28秒)
5年	1600m	小原 希星(5分59秒)	有村 友季(6分23秒)
6年	1800m	山下 珠温(6分39秒)	井上 来麗(6分52秒)

門松作り 12月20日

毎年恒例のおやじの会の皆さんによる門松作りが今年も行われました。数日前の準備から、総勢23人の親父の会の皆さんと教職員とで作業に取りかかり、東門と西門に2対、大変立派な門松を飾ることができました。「松竹梅」「紅白」「七五三」など、縁起のよい物や数で飾られた門松には、新しい令和3年の「疫病退散」を祈るばかりです。日本の年末年始の風物詩が簡素化されていく中であって亀山小の子供たちに立派な門松を見せられ、おやじの会の皆さんには感謝申し上げます。



2月の行事

2(火)	新1年生入学説明会
4(木)	クラブ活動見学2回目(3年)
8(月)	家庭学習強調週間(～14日)
13(土)	土曜授業日、原子力防災訓練
19(金)	ノーメディアデー
24(水)	4校合同薩摩元氣塾(4年)
2月～3月上旬：各学年でなわとび発表会	



